

- 退院後の生活を見据え、患者の栄養管理体制の充実を図るため栄養管理体制を明確化する。

栄養管理手順

栄養スクリーニング

栄養評価

栄養管理計画

実施・チェック

モニタリング

- 全対象者に対する栄養スクリーニングを実施、低栄養リスクのある症例を特定
→実施タイミング(入院当日又は翌日)
- 検証済みスクリーニングツール(MUST、NRS-2002、MNA-SFなど)を使用

- 低栄養診断 低栄養判定(GLIM基準)
→重症度判定(中等度低栄養、重度低栄養)

○ ESPEN(欧州臨床代謝学会)、A.S.P.E.N(アメリカ静脈経腸栄養学会)、PENSA(アジア静脈経腸栄養学会)、FELANPE(南米栄養治療・臨床栄養代謝学会)による議論を経て、2018年にGLIM(Global Leadership Initiative on Malnutrition)基準による栄養不良(低栄養)の定義が策定された。表現型(体重変化、BMI、筋肉量)と病因によって、診断される。

- 判定に基づいた栄養管理計画の策定
→医師、看護師、リハ職などともに

- リスクに応じて再評価時期の設定
- 退院時には再評価